

様式 C-54-2

平成28年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)
事業計画変更承認申請書(研究成果公開促進費)「学術図書」

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成 年 月 日

Table with 2 columns: Representative Contact Information (代表者連絡先) and Representative Name (代表者名). Includes fields for affiliation, phone number, and name.

平成28年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)(研究成果公開促進費)「学術図書」の以下の事業について、下記のとおり事業計画を変更したいので、ご承認くださるようお願いします。

Table with 4 columns: Topic Number (課題番号), Grant Amount (交付決定額), Publication Title (刊行物の名称), and Author/Editor Information (著者・著作権者, 編者).

- \* 以下、変更しようとする項目についてのみ、変更後の内容を記入するとともに、変更する必要が生じた理由をうら面の「変更理由」欄に記入すること。
なお、(4)「発行部数(C)」、(5)「定価(D)」又は(8)「直接出版費(A)」を変更する場合は、必ず「刊行補助限度額(E)」も記入すること。

<課題情報>

Table for topic information with 2 columns: (1) Publication Title (刊行物の名称) and (2) Author/Editor Information (著者・著作権者, 編者).

<刊行経費>

Table for publication costs with 6 columns: (4) Issue Count (発行部数), (5) Price (定価), (6) Retail Price (卸売価格), (7) Original Price (1部当たりの原価), (8) Direct Publishing Cost (直接出版費).

Table for (9) Page Count (ページ数) and (E) Publication Support Limit (刊行補助限度額).

(E) = 平成28年度に刊行のみ行う場合の補助限度額

Table for (10) Submission Date (出版社等への原稿組入日) and (11) Publication Date (発行予定年月日).

- \* 交付申請時に提出した「交付申請書 (様式 A-52-2)」のコピーを1部添付すること。
- \* 刊行経費「(4)~(9)」に変更がある場合は、あらたに徴収した変更後の「見積書 (様式 A-53-2 又は A-53-3)」を1部添付すること。

### <翻訳・校閲経費>

- \* 以下、変更しようとする項目についてのみ、変更後の内容を記入するとともに、変更する必要が生じた理由を「変更理由」欄に記入すること。  
なお、(14)「翻訳経費」又は「校閲経費」を変更する場合は、必ず「計 (B)」も記入すること。

(12) 翻訳後の原稿予定枚数(200ワード <sup>※</sup> 詰)	枚	(13) 校閲原稿予定枚数(200ワード <sup>※</sup> 詰)	枚
---	---	---	---

(14) 翻 訳 ・ 校 閲 経 費			翻訳・校閲 及び 刊行 補助限度額 (B) + (E)
翻 訳 経 費	校 閲 経 費	計 (B)	
円	円	円	円

(15) 翻訳・校閲期間開始日	(16) 翻訳・校閲期間完了日
平成 年 月 日	平成 年 月 日

(B) = 平成28年度に翻訳・校閲のみ行う場合の補助限度額  
(B) + (E) = 平成28年度に翻訳・校閲から刊行まで行う場合の補助限度額

- \* 交付申請時に提出した「交付申請書 (様式 A-52-2)」のコピーを1部添付すること。
- \* 翻訳・校閲経費に変更がある場合は、あらたに徴収した変更後の「見積書 (様式 A-53-4)」を1部添付すること。

変更理由	(変更しようとする項目及び変更が必要となった理由を具体的に記入すること)
------	--------------------------------------